"みゅ~ずBOX"簡単マニュアル

(体験の方法)は、説明書に載っていない部分がありますので、このマニュアルを参考にしてください。

●トレーニング前の体験 …前後の記録をする

(準備) 説明書 P6「CDプレーヤーについて」、 P8「専用ヘッドフォンの慣らし運転」

- ①. 説明書類を一通りお読みください。
- ②. 専用ヘッドフォンのエイジングを行います。(聞かないこと!)

(実施) 説明書 P6~7「体験の方法」、「CDを聴く時の注意」、「ヘッドフォンの取扱いについて」

③. 体験前の記録 ご自分の演奏や朗読、演技などを 1~2 分間記録します。

セルフタイマーを利用して、全身・横向き写真を撮ることもお手軽でオススメです。 顔や姿勢の変化が分かります。また、記録は出来ませんが、前屈を体験前後で行い、 身体の柔らかさを比較してみるのもよいです。

体験前と体験後の記録を比較すると、体験の変化がわかります。体験で変化があると トレーニングでも効果が出やすいです。

> 体験は、1回のみ有効です。耳が覚えてしまうので、2回目以降はあまり効果を感じられません。トラック 12 以降の体験者の変化の実例では、朗読、英語、中国語の例は 省略されています。ご了承ください。

- ⑤. "体験アンケート用紙"に、結果や感想を直感で記入してください。
- ⑥. 続いて"ガイダンスCD"トラック8までをお聴きください。(トラック9ピンクノイズ以外) 伝聴研システムの概要を説明しています。
- ⑦. 体験後の記録 ③ (体験前の記録) と同じ条件で、同じものをもう一度記録します。
- 8. 比較 前後の記録(③と⑦)を比較し、変化を確認します。 また⑤体験アンケートは、トレーニング前の最初の感覚の記録になります。 参考にしてトレーニングをすすめてください。